

ほのぼのせや

No.42
2012.7.31

発行責任者 社会福祉法人 横浜市瀬谷区社会福祉協議会 〒246-0021 横浜市瀬谷区二ツ橋町469 TEL 045-361-2117 FAX 045-361-2328
E-mail:info@seyaku-shakyo.jp ホームページアドレス <http://www.seyaku-shakyo.jp/> 承認 瀬谷区第12号

平成24年度 事業計画ダイジェスト

● 地区社協支援事業

- (1) 賛助会員の増加と人材確保を目的に地区社協の事業の周知を支援します。
- (2) 財政基盤を安定させるために賛助会員の増加に向けた周知を行います。

● 障害児・者の理解啓発事業

- (1) 区民への理解啓発と発災時障害者支援準備のために、災害コミュニケーションボードの普及を行います。
- (2) 参加しやすい場所での講座開催による理解啓発浸透のため、複数地域での当事者、関係者による講座を開催します。
- (3) 障害児・者当事者及び支援団体同士のコミュニティー強化のために、障害者啓発イベントを開催します。

● ボランティア育成事業

- (1) 復興支援を通じたボランティア活動者の増加と活動場所拡大のため、被災地復興支援事業を行います。
- (2) 障害児余暇支援事業開催地域の複数化のため、余暇支援ボランティアの育成支援を行います。
- (3) ボランティア活動者の増加と福祉活動の周知強化のため、ボランティア情報の周知場所の拡大を行います。

● 地域ケアプラザとの連携強化

- (1) 個別支援と地域活動支援のニーズを踏まえた地区支援強化のため、職員の配置を工夫します。
- (2) 特別避難場所指定施設としての災害ボランティアネットワーク参加と地区ニーズ把握強化のために区社協部会、分科会等への参加を働きかけます。

平成23年度 事業報告ダイジェスト

会員

- 新規加入団体 13団体
- 正会員総数 215団体
- 賛助会費総額 6,071,000円

法人運営

- 会議 ● 理事会 5回 ● 評議員会 3回
- 監事会 1回 ● 部会 1回
- 分科会 29回 ● 各種委員会 19回

地区社協活動

- 地区社協全体研修会
- 地区社協活動費の助成金交付 約530万円 (賛助会費・共同募金・補助金)

福祉保健活動拠点

- 会場利用 1,560回
- 利用登録団体123団体
- 利用者懇談会の開催 1回

福祉教育

- 福祉教育の学校への対応状況 20件
- 福祉教育(体験)研修・講座の実施 2回
- 福祉機材の貸出状況 67件

あんしんセンター

- 相談 52件
- 累計契約 56件

相談・貸付

- 生活福祉資金関係
- ※相談 736件 貸付 15件
- ※生活福祉資金の相談は電話予約制です。(受付時間/平日9:00~16:00)

ボランティア活動

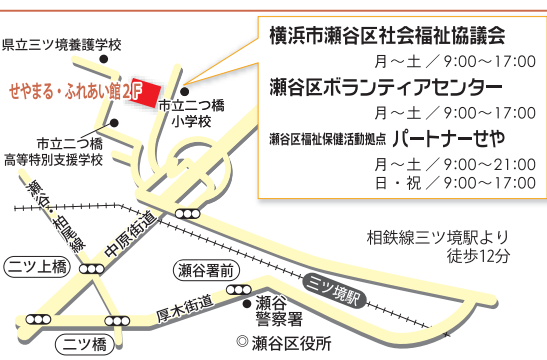
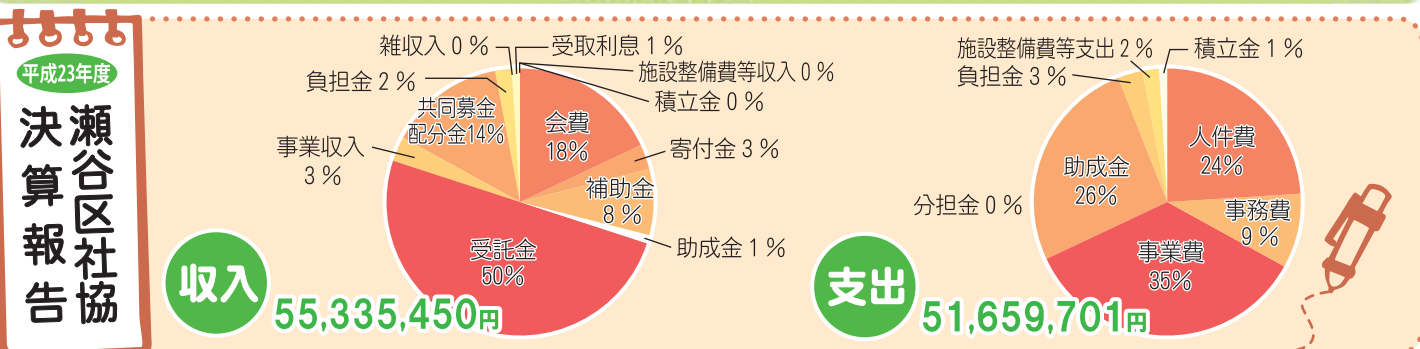
- ボランティア登録派遣実績 798名 (対応率82.9%)
- 新規ボランティア登録者 270名
- ボランティア情報紙の発行 7回
- ボランティア講座 4講座 ● ボランティアセンター運営委員会の開催 2回
- 災害ボランティアネットワーク 定例会・役員会の開催と研修の実施

当事者活動

- 障害者青年学級の開催支援 13回
- 子育てサポートシステム
- 活動実績 1,203件 登録会員 235名
- 送迎サービス 1,466回 登録者数 215名

災害等支援事業

- 瀬谷ボランティアバス
- 12月2日(金)~5日(月)3泊4日(うち車中2泊)
- 「釜石からのメッセージ」の開催 (2月22日(水))
- 3.11瀬谷駅前街頭募金 募金額173,317円



編集後記

障害のある生徒の就業体験実習中の姿を見ました。実習先の職場では、実習内容が知らされ、対応する職員のシフトが組まれます。その他の多くの職員も実習中の生徒を見守っています。その日の実習を終え、挨拶をして帰る可愛い笑顔!思わず胸の中でエールを送りました。(編集委員 小林 もと)

編集委員

- 委員長 遠山 丈晴(瀬谷第四地区社協)
- 副委員長 矢田 誠(本郷地区民児協)
- 勝木 基博(三ツ境地区社協)
- 中野しずよ(ワークスわくわく)
- 小林 もと(原っぱ親の会)

神奈川県 旬を楽しむ 400円レシピ 東京都内 28店舗の【有隣堂】などで絶賛発売中!!



「瀬谷区ふれあい食事会」との発案・企画により、レシピ集を発売しました。発売当初から売れ行き好調で、NHKニュース「おはよう日本」首都圏版などでも取り上げられました。現在有隣堂やくまざわ書店などの書店を始め、市内18区全ての区社協でもお買い求めいただくことが出来ます。食事サービス団体、ご家庭はもとより、一人暮らしの方でも作ってみようかなと思えるような、旬の素材や地元の素材を利用したレシピ集で、四季が感じられる食事をしてみてはいかがでしょうか。

レシピ集販売概要

- 価格: 1,000円(税込)
- 販売場所: 有隣堂(神奈川県・東京都内) 区内書店、瀬谷区役所 2F 売店 区社協窓口、二ツ橋地域ケアプラザ
- 掲載レシピ数: 32セット 197種
- 特徴: リングつづりで取り外しができます。

～購入者の感想～

この本1冊あれば…メインからデザートまで、もう献立で悩み無用!!旬物を使い財布にもやさしい!! 続編もほしい!! (横浜市南区 食事サービスグループ 嶋田るり子さん)

楽しく作り、地域で楽しく食べる。旬の食材を使い、季節感を大切にメインからデザートまで、大変参考になりました。(横浜市南区 食事サービスグループ 吉田麗子さん)

使って ください! コミュニケーションボード

コミュニケーションボードとは、コミュニケーションが苦手な自閉症や知的障害のある方などと、周囲の人達との間をつなぐ「話」ことばに代わるもののひとつです。文字やことばで意思を伝えることが難しくても、ボードの絵を指さして意思を伝えることができます。瀬谷区社協では、災害用コミュニケーションボードを瀬谷区内に15か所ある防災拠点へ順次配布していくほか、災害時に支援を必要とする人と、支援できる人が、その意思表示をするための緑と黄色のバンダナの普及活動を行っていく予定です。

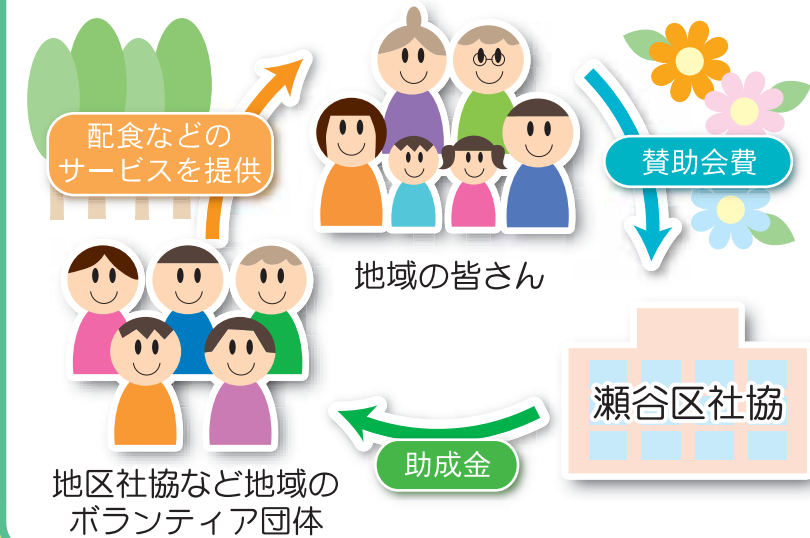


コラム

昨年3月東日本大震災後「絆」という言葉が使われた、良い響きである。「絆」助け合いの心それに行動・実行を加えるとまさに福祉の原点だと思えます。ゆとりの少ない現代、如何に人間らしくそして自分らしさを出しつつ人を敬うか、自問自答し「絆」を大切にしたいと願う1人です。(編集委員 矢田 誠)

「賛助会員」ってなんだろう？!

～賛助会員とは～



瀬谷区社会福祉協議会（区社協）並びに区内12地区社会福祉協議会（地区社協）は、区内の世帯賛助会員（1口1,000円）・法人賛助会員（1口5,000円）の皆様を支えられて活動を行っています。個人の方を対象とした世帯賛助会員については、毎年7月から各自治会・町内会の皆様のご協力のもと、取りまとめていただいています。

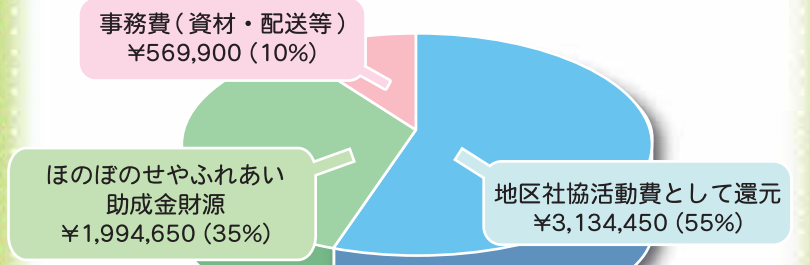
また、5月に募集を行い、7月に配分を行っている「ほのぼのせやふれあい助成金」の原資の重要な一部にもなっており、サロン、配食サービスや子育てサークルなど区内の様々な地域福祉活動を財政面から支援しています。

さらに、賛助会員になるにあたり、納入していただいた賛助会費については、2,000円以上で税控除の対象となります。

少子化・高齢化や核家族化が進み、地域の結びつき・支え合いや見守り活動など今後ますます必要性が高まっています。この中で、地域福祉活動を充実させていくためには、地域の皆さん一人ひとりのご理解とご協力が必要です。

地域にある貴重な社会資源をさらに発展させていくために平成24年度瀬谷区社会福祉協議会賛助会員にどうぞご協力をお願いいたします。

平成23年度にご協力いただいた賛助会費
¥5,699,000の使いみち



～ほのぼのせやふれあい助成金を受けている団体～

はあとの会



ニッ橋第二地域ケアプラザの調理室と多目的ホールを借りて、毎週水曜日9時からお弁当を作り、瀬谷第四地区内の利用者宅へ届ける配食サービスをしています。
ボランティアが交代で毎回約60食を調理、配達をしており、利用者の方々から大変喜ばれています。
*旬を楽しむ 400円レシピ

ant mama



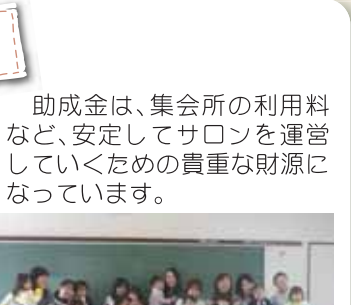
私たちは、子どもに障害があっても、地域で自分らしく暮らして欲しい、そのために地域の方に障害のことを知っていただきとお願い、少しずつですが啓発活動をしています。
トや啓発講座の体験の中で使用するものなど、活動資金として大切に利用させていただいています。

ほっと三ツ境



サロンでは、参加者も担い手も一緒になって楽しみながら活動しています。
サロンで集まった人々の中からカラオケが好きな人が集まり、カラオケ部を立ち上げるなど、活動が横に広がっていることに喜びを覚えています。
助成金は、活動を行うに当たって重要な財源となっています。賛助会員としてご支援をくださっている多くの方々に心から感謝いたします。

ひよこサロン



私たちは、未就学児のお子さん・お母さんと妊婦の人たちを対象に、お母さんたちが気軽に来ることができる場所を目指して活動しています。
毎月平均20組ほどのお母さんたちが集まり、育児の情報交換や息抜き場として利用されています。

平成24年度 ほのぼのせやふれあい助成金

★下記の130団体に総額8,229,000円を助成します。(単位:円)

団体名	配分額	団体名	配分額	団体名	配分額
A: 市民参加による地域福祉推進事業助成	42,000	この会は	59,000	瀬谷区老人クラブ連合会	130,000
配食サービスいなほ会	190,000	はつらつクラブ	70,000	瀬谷区障害者ふれあい交流会	120,000
配食サービスがしわ会	192,000	ユートピアそやかクラブ	60,000	瀬谷区遺族会	25,000
配食サービス火曜の会	192,000	楽老ハイソ自治会 楽老サロン	52,000	瀬谷区ボランティア連絡会	43,000
特定非営利活動法人キッチン窓	216,000	ついでに広場「ほっとスペース」運営委員会	70,000	瀬谷区ふれあい食事連絡会	45,000
配食サービスたんぼほの会	194,000	あくわっくすみなみ	30,000	横浜市母子寡婦福祉会 瀬谷支部	45,000
配食サービスまわり会	194,000	Crayon	63,000		
配食サービス木曜の会	206,000	Star Dust Club	70,000	F: 子育てグループ	
特定非営利活動法人「せや」	216,000	瀬谷はとの会	33,000	団体名	配分額
はあとの会	216,000	手話サークルさかいの会	63,000	カスタネット	18,000
宮沢配食部会	30,000	瀬谷区手話サークル杉の会	70,000	キティメイト	25,000
あやめ会	81,000	瀬谷区聴覚ボランティア・エガお	63,000	すくすく	25,000
サロン「北の宿」	80,000	にほんごせや	35,000	ピッコロ	25,000
瀬谷どんぐりの会	60,000	国際交流Seya	70,000	ほこ・あ・ほこ	25,000
サロンたんぼほ	19,000	かたり部「わ」の会	35,000	ありんこくらぶ	25,000
阿久和北部連合会「せや」	78,000	瀬谷区災害ボランティアネットワーク	61,000	子育てサークル だるまの会	18,000
にこにこ会	80,000	せや布えほんぐるーぶ	61,000	げんき&ぎしゃぼほ	15,000
阿久和生活リハビリはまなすの会	81,000	リ・ブックせや	40,000	子育てリハ たんぼほ	15,000
宮沢ひまわり会	81,000	瀬谷まほろば	45,000		
もみじの会	79,000	本郷いきいき体操ピッコロ会	70,000	G: 単発事業	
楽友会	70,000	元氣塾Do	20,000	団体名	配分額
デイサービス・ほのぼのサロン	79,000	瀬谷区障害理解啓発グループ ant mama	61,000	お仲間サロンひなたぼっこ	40,000
グループ・男の手賀します	81,000	瀬谷はらの会	70,000	瀬谷区肢体障害者福祉協会	38,000
ふれあいサロン下瀬谷	45,000	コアラの会	90,000	配食サービスたんぼほの会	40,000
ひよこサロン	60,000	ほっぺ就学部	90,000	あすなる塾	40,000
サロンさわやか	45,000	ほっぺTUKIICHI	90,000	阿久和生活リハビリはまなすの会	40,000
あとなり会	90,000	インディーズ	35,000	ユートピアそやかクラブ	40,000
アイの会	30,000	ホップステップ	44,000	瀬谷区聴覚障害者福祉協会	40,000
音声訳グループつくしの会	81,000	ドレミグループ	44,000	横浜にし・おやこ劇場いわい	40,000
相沢ふれあいサロンI	50,000			交流フェスティバル実行委員会	40,000
相沢ふれあいサロンII	60,000	C: 福祉のまちづくり活動助成		配食サービス「いなほ会」	40,000
あさそい会	45,000	団体名	配分額		
お仲間サロンひなたぼっこ	60,000	相沢ふれあい食事会	70,000	H: 会場費特別加算	
喫茶パンパー	43,000	阿久和南部高齢者食事会	70,000	団体名	配分額
サロンひらつと宮沢	60,000	阿久和北部お楽しみ食事会	70,000	はつらつクラブ	20,000
サロン細谷戸運営委員会	60,000	瀬谷第一児童協あじさい会	70,000	にこにこ会	20,000
サロンよってってA	45,000	瀬谷北部あじさい会	60,000		
ほっとサロンゆうあい	60,000	むつみ会	60,000	E: その他福祉団体及びボランティア活動の連絡助成	
		すみれ会 (ふれあい給食)	70,000	団体名	配分額
				瀬谷区子ども子育て連絡協議会	127,000

この助成金は、共同募金・善意銀行配分金、賛助会費、よこはまふれあい助成金を活用しています。

～賛助会員になって～

法人賛助会員とは?

毎年9月以降、区内にある法人様を対象にご協力をお願いしています。
平成23年度は、44の法人様に320,000円のご協力をいただきました。
その中から今回は長年継続してご協力をいただいている第一産業様をご紹介します。

有限会社 第一産業様

今回は(有)第一産業様をご紹介します。社長さんは気さくで何でも受け入れる心豊かな方でした。出身地は岩手県、30歳で起業し37年間地域の方に育てられ今日の自分がある、受けた恩が小さな幸せに繋がれば自分も幸せと熱い思いを話されました。



らの慶寿祝福の額縁と私自身が肌身で感じた社長の徳、共に誇らしく輝いて見えました。
(編集委員 矢田 誠)

また、お母さんが明治44年12月生まれの100歳で、野田総理か

ホームページ URL <http://www.seyaku-shakyo.jp/>